

札幌市立大学大学院 デザイン研究科 研究生 指導教員連絡状況調査

出願者へ

出願者は出願前に、入学を希望する研究科等所属の教員のうちで、研究指導を希望する教員(希望指導教員)と連絡をとり、学歴、研究計画、経済状況、日本語能力等について十分に説明し、入学後の研究指導を受けることができるかどうか問い合わせてください。**希望指導教員の内諾が得られたら、この調査に出願者氏名、性別、国籍、生年月日及び最終出身学校を記入したうえで希望指導教員に送付し(eメールまたは郵送)、学生課に提出してもらうよう依頼してください。**

なお、この調査が出願受付期間内に提出されない場合は、出願は認められません。また、希望指導教員の内諾のみで合格が決定するわけではありません。

※希望指導教員の検索に際しては、以下のサイトを参照してください。

・指導教員一覧・プロフィール → http://www.scu.ac.jp/department/design/graduate_school/masters/instructor/

| | | | | |
|--------|---|----|-----------|------------|
| 氏 名 | 姓 Family Name 名 First Name ミドルネーム Middle Name | | | 性別 |
| | (フリガナ) | | | |
| | (漢字) | | | 男 女 |
| (ローマ字) | | | | |
| 国 籍 | 生年月日 | | 年 月 日(歳) | |
| 最終出身学校 | 大学 | 学部 | 学科 | 年 月 |
| | 大学院 | | 研究科 | 卒業見込・卒業・修了 |

研究指導教員(予定)へのお願い

この調査は、上記の出願者が研究生に合格した場合、責任を持って指導教員となっていたかどうかを確認するためのものです。指導教員となることを内諾される場合は、出願者について把握している事柄を詳細かつ具体的に記入した上で、出願受付期間内に学生課へ提出をお願いします。詳細については学生課にお問い合わせください。

| 入学時期 | 出願受付期間 ※1 |
|----------|------------------------------|
| 2017年10月 | 2017年5月29日(月)～6月16日(金) |
| 2018年4月 | 2017年5月29日(月)～6月16日(金) |
| | 2017年9月4日(月)～9月22日(金) |
| | 2017年12月25日(月)～2018年1月12日(金) |
| | 2018年2月26日(月)～3月15日(木) ※2 |

※1 出願書類は、出願受付期間内の**必着**とします。

※2 上記④の出願は、日本国内在住者に限りません。

出願書類や本人からの自己申告のみに頼ることなく、必ず電話・eメール等で直接出願者本人と連絡を取り、人物確認をしてください。特に、紹介を通じて出願者を知るに至った場合には、慎重に確認願います。

—————(以下、指導予定教員等記入欄)—————

1. 札幌市立大学を選んだ理由
2. 研究計画(研究テーマ、内容、方法等の評価等)、および活動実績

3. 大学院進学希望の有無と可能性、または進学しない場合の進路

4. 日本滞在中における経費支弁方法(学費、滞在費等)

5. 語学能力

(1) 日本語及び英語のレベル

| | 書く力 | 聞く力 | 話す力 | 読む力 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 日本語 | | | | |
| 英語 | | | | |

次の4段階により評価してください。
 A : コミュニケーションが問題なくとれる
 B : 概ねコミュニケーションがとれる
 C : 何とかコミュニケーションがとれる
 D : コミュニケーションがとれない

(2) 研究指導における日本語能力 (該当するものを選択してください)

- 日常会話・研究指導が日本語で十分行える。
- 日常会話は十分だが、研究指導にあたっては、日本語の学習が必要である。
- 日常会話・研究指導において、日本語能力が不足している。
→ () 英語で行うので、問題はない。 → () 他の言語で行うので、問題はない。
- その他 ()

6. 人物評価(コミュニケーション能力、協調性、誠実性等)

7. 出願者との連絡時期及びその方法(電話、eメール等、具体的に記入してください。)

連絡時期 ① 年 月 日 連絡方法 _____

連絡時期 ② 年 月 日 連絡方法 _____

連絡時期 ③ 年 月 日 連絡方法 _____

連絡時期 ④ 年 月 日 連絡方法 _____

指導予定教員

上記の外国人研究生出願者について、以上のとおり確認しました。
上記の出願者が本学の外国人研究生として合格した場合は、指導教員になることを内諾します。

年 月 日

分野 _____ 氏名 _____ 印

研究科長

以上のとおり確認しました。

年 月 日

氏名 _____ 印